



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月6日

上場会社名 岩塚製菓株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2221 URL <http://www.iwatsukaseika.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎 春夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 郷 芳夫 TEL 0258-92-4111  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無（機関投資家及びアナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	10,783	3.3	144	7.1	994	△36.4	553	△42.3
27年3月期第2四半期	10,442	8.1	134	161.9	1,564	20.0	958	14.9

（注）包括利益 28年3月期第2四半期 △11,601百万円（－％） 27年3月期第2四半期 △5,827百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	97.00	—
27年3月期第2四半期	166.90	—

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	78,237	54,990	70.3	9,635.80
27年3月期	96,079	66,693	69.4	11,686.64

（参考）自己資本 28年3月期第2四半期 54,990百万円 27年3月期 66,693百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期（予想）	—	—	—	18.00	18.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,340	1.5	500	9.1	2,400	△16.8	1,630	△4.0	285.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	5,995,000株	27年3月期	5,995,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	288,145株	27年3月期	288,145株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	5,706,855株	27年3月期2Q	5,746,073株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益の改善による個人消費が底堅く、引き続き穏やかな回復基調で推移しました。一方で、円安による原材料価格の上昇や燃料コスト・輸送コストの上昇などもあり、引き続き厳しい経営環境にありました。

こうした環境の中、当社グループは、「品質第一主義」を掲げ、主力商品の拡販に注力してまいりました。

営業部門では、主力商品を対象にした「世界に誇る日本のおいしさプレゼントキャンペーン」等の販売促進策の実施により、「岩塚の黒豆せんべい」「味しらべ」「田舎のおかき」等の売上が伸びました。また、人気グルメマンガ「ワカコ酒」とのパッケージコラボや、夏期限定の「辛い大人のおつまみ」の発売等が、夏のおつまみ需要を大きく取り込みました。

製造部門におきましては、円安による原材料費の上昇はあったものの、生産性の向上と不良低減による歩留りの向上により製造原価は概ね計画どおりの進捗となりました。また、物流システムの再構築と環境負荷の低減を目的として、遠隔地の商品配送をトラック輸送からJRのコンテナ輸送に切り替えたことで、配送費用の削減とCO2排出量の削減に繋げることができました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、107億83百万円（前年同四半期比3.3%増）、営業利益は1億44百万円（前年同四半期比7.1%増）となり、営業外収益の減少により経常利益は9億94百万円（前年同四半期比36.4%減）、特別損失の増加により親会社株主に帰属する四半期純利益は5億53百万円（前年同四半期比42.3%減）となりました。

なお、経常利益におきましては、当社が株式を保有するWant Want China Holdings Limited. からの株式配当金8億97百万円を営業外収益の受取配当金に計上しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は782億37百万円となり、前連結会計年度末と比較して178億41百万円の減少となりました。

流動資産は51億54百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億19百万円の減少となりました。これは主に、売上債権が4億35百万円減少した一方で、現金及び預金が92百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は730億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して175億22百万円の減少となりました。これは主に、投資有価証券が時価評価により減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は232億47百万円となり、前連結会計年度末と比較して61億37百万円の減少となりました。

流動負債は、36億75百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億20百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が2億50百万円増加した一方で、未払法人税等が2億4百万円、その他に含めて表示しております1年内返済予定の長期借入金が2億円及び未払消費税等が1億41百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は195億72百万円となり、前連結会計年度末と比較して57億17百万円の減少となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価に伴い繰延税金負債が減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は549億90百万円となり、前連結会計年度末と比較して117億3百万円の減少となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が減少したこと等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は7億17百万円（前年同四半期比10.1%増）となり、前連結会計年度末と比較して92百万円の増加となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は10億39百万円の収入（前年同四半期は14億32百万円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益8億99百万円を計上したこと等によるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は8億70百万円の支出（前年同四半期は6億98百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出7億31百万円を計上したこと等によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は76百万円の支出（前年同四半期は6億14百万円の支出）となりました。主な要因は、短期借入金の純増加額2億50百万円を計上した一方で長期借入金の返済による支出2億円を反映したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	628,386	721,227
受取手形及び売掛金	3,747,370	3,311,749
有価証券	93,742	86,292
商品及び製品	198,072	140,704
仕掛品	108,158	112,277
原材料及び貯蔵品	301,279	370,265
その他	400,321	509,742
貸倒引当金	△3,951	△97,898
流動資産合計	5,473,379	5,154,360
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,008,054	4,194,457
その他(純額)	2,918,441	3,082,540
有形固定資産合計	6,926,496	7,276,997
無形固定資産		
	84,315	103,441
投資その他の資産		
投資有価証券	82,158,876	64,263,891
その他	1,461,430	1,474,117
貸倒引当金	△25,006	△34,856
投資その他の資産合計	83,595,300	65,703,151
固定資産合計	90,606,112	73,083,590
資産合計	96,079,491	78,237,951
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	635,212	553,806
短期借入金	750,000	1,000,000
未払法人税等	360,289	155,307
賞与引当金	493,052	382,440
その他	1,857,007	1,583,695
流動負債合計	4,095,561	3,675,248
固定負債		
退職給付に係る負債	994,436	1,022,028
繰延税金負債	23,889,045	18,136,142
その他	406,504	414,393
固定負債合計	25,289,987	19,572,564
負債合計	29,385,548	23,247,813

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,750	1,634,750
資本剰余金	1,859,250	1,859,250
利益剰余金	10,223,883	10,674,731
自己株式	△712,315	△712,315
株主資本合計	13,005,568	13,456,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,745,536	41,585,115
退職給付に係る調整累計額	△57,161	△51,393
その他の包括利益累計額合計	53,688,374	41,533,722
純資産合計	66,693,942	54,990,138
負債純資産合計	96,079,491	78,237,951

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	10,442,450	10,783,593
売上原価	6,501,932	6,700,211
売上総利益	3,940,518	4,083,381
販売費及び一般管理費	3,805,605	3,938,902
営業利益	134,913	144,478
営業外収益		
受取利息	3,107	25,642
受取配当金	1,392,018	912,200
その他	57,259	33,027
営業外収益合計	1,452,385	970,870
営業外費用		
支払利息	2,773	2,954
有価証券評価損	—	5,435
持分法による投資損失	8,481	4,290
貸倒引当金繰入額	—	104,850
その他	11,308	3,224
営業外費用合計	22,562	120,754
経常利益	1,564,735	994,595
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	10,478	92,338
投資有価証券評価損	394	—
その他	279	3,195
特別損失合計	11,152	95,533
税金等調整前四半期純利益	1,553,582	899,062
法人税、住民税及び事業税	519,268	271,387
法人税等調整額	75,320	74,103
法人税等合計	594,589	345,491
四半期純利益	958,993	553,571
親会社株主に帰属する四半期純利益	958,993	553,571

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	958,993	553,571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,791,485	△12,160,420
退職給付に係る調整額	5,481	5,768
その他の包括利益合計	△6,786,003	△12,154,652
四半期包括利益	△5,827,009	△11,601,081
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,827,009	△11,601,081
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,553,582	899,062
減価償却費	374,330	409,219
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,043	103,797
賞与引当金の増減額(△は減少)	△23,435	△110,612
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△90,839	27,591
投資有価証券評価損益(△は益)	394	—
受取利息及び受取配当金	△1,395,126	△937,842
支払利息	2,773	2,954
持分法による投資損益(△は益)	8,481	4,290
売上債権の増減額(△は増加)	433,305	435,620
たな卸資産の増減額(△は増加)	△46,212	△15,738
仕入債務の増減額(△は減少)	△12,132	△81,405
未収入金の増減額(△は増加)	21,167	2,075
その他	168,157	△147,448
小計	993,402	591,562
利息及び配当金の受取額	1,394,539	927,529
利息の支払額	△2,763	△2,939
法人税等の支払額	△952,358	△476,369
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,432,820	1,039,782
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△600	—
有価証券の取得による支出	△61,831	—
有価証券の売却による収入	74,911	2,000
有形固定資産の取得による支出	△533,112	△731,361
無形固定資産の取得による支出	△1,452	△24,815
投資有価証券の取得による支出	△7,800	△3,382
投資有価証券の売却による収入	—	1
関係会社株式の取得による支出	—	△18,400
関係会社貸付けによる支出	—	△95,000
貸付けによる支出	△233,362	—
貸付金の回収による収入	65,000	—
その他	—	22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△698,248	△870,935
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△200,000	△200,000
配当金の支払額	△103,326	△102,693
自己株式の取得による支出	△234	—
その他	△10,488	△23,313
財務活動によるキャッシュ・フロー	△614,049	△76,006
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	120,521	92,840
現金及び現金同等物の期首残高	530,799	624,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	651,321	717,226

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。